

<p>英 語 IV (English IV)</p>	<p>4 年・通年・2 学修単位 (β)・必修 情報工学科・担当 金澤 直志</p>	
<p>〔準学士課程(本科 1-5 年) 学習教育目標〕 (3)</p>	<p>〔システム創成工学教育プログラム 学習・教育目標〕 C-2 (80%), A-1 (20%)</p>	<p>〔JABEE 基準〕 (f), (a)</p>
<p>〔教育方法等〕</p> <p>概要：</p> <p>この講義の目的は 2 つある。1 つは、TOEIC の点数を上げる事である。学生が高等教育終了後、社会生活するうえで不可欠な TOEIC 対策を行っていく。2 つめに、英語論文の要約が読める構文力を身につける事である。発せられる英語（読む英語、聞く英語）に畏縮することなく、発する英語（話す英語、書く英語）に自信を持ち、英語を利用することで、論理的科学的に自分自身について表現する能力を高める努力を学生に求める。</p> <p>授業の進め方と授業内容・方法：</p> <p>基礎的な語彙の習得とともに、短時間で十分な英文量が読めるようになることを目標としている。また、TOEIC 対策では、英語を学ぶ上で重要な事項も多いので、一つでも多く蓄積して欲しい。英語話者が何を英語で考えながら話しているのか（これが TOEIC 受験テクニックとして重要）を考える事で、コミュニケーションに役立つ生きた英語を身につけ、また、今後彼らが出会うであろう学術的な英語へと結びつけていきたい。</p> <p>注意点：</p> <p>関連科目 英文読解Ⅲ</p> <p>学習指針 TOEIC などの問題を通して、抜け落ちている基礎的な英語文法力や英単語力を補強していく。</p> <p>自己学習 学ぶ習慣を身につけてほしい。英語を利用しなければ、忘れることの方が多い。そのため、家庭での日々の英語学習に重点が置かれることになる。</p>		
<p>〔教科書〕 「Forest Extensive English Grammar in 47 Lessons (7th Edition)」 桐原書店</p> <p>〔補助教材・参考書〕 Newton TLT A コース(Web 教材), やり直しの英語(Web 教材)</p>		
<p>〔到達目標〕</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ TOEIC では 70% の学生が 375 点を超えること！ ・ 自分自身の学ぶ習慣を充実させ、自分自身で「知りたい」ことをみつけられるようにすること！ ・ 読み手や聞き手を納得させるように、論理的科学的に英語で自分自身の考えを表現できるようになること！ 		
<p>〔評価割合〕 Class Participation (25%), Tests (30%), Handouts (45%)</p>		

授業計画

	週	授業内容・方法	到達目標	自己評価*
前期	1 週	Introduction of this class, and Presentation of Movie 1-1	講義の説明, 教材において既知の単語と新出単語を仕分けすることができる	
	2 週	Movie 1-2	新出の文法により場面が想像できる	
	3 週	Movie 1-3	新出の文法を場面に応じて利用することができる	
	4 週	Reading 1	仮定法の基礎的な使い方が理解できる	
	5 週	Reading 2	仮定法の応用的な使い方が理解できる	
	6 週	Reading 3	場面に応じて仮定法を使い分けできる	
	7 週	Reading 4	自ら積極的に仮定法を利用できる	
	8 週	前期中間試験		
	9 週	Advertisement 1	教材において既知の単語と新出単語を仕分けすることができる	
	10 週	Advertisement 2	新出の文法により場面が想像できる	
	11 週	Advertisement 3	新出の文法を場面に応じて利用することができる	
	12 週	Reading 5	比較級の基礎的な使い方が理解できる	
	13 週	Reading 6	比較級の応用的な使い方が理解できる	
	14 週	Reading 7	場面に応じて比較級を使い分けできる	
	15 週	Reading 8	自ら積極的に比較級を利用できる	
	16 週	試験対策	復習	
後期	1 週	Song 1	教材において既知の単語と新出単語を仕分けすることができる	
	2 週	Song 2	新出の文法により場面が想像できる	
	3 週	Song 3	新出の文法を場面に応じて利用することができる	
	4 週	Reading 8	強調構文の基礎的な使い方が理解できる	
	5 週	Reading 9	強調構文の応用的な使い方が理解できる	
	6 週	Reading 10	場面に応じて強調構文を使い分けできる	
	7 週	Reading 11	自ら積極的に強調構文を利用できる	
	8 週	後期中間試験	教材に関する解答と解説。	
	9 週	Movie 2-1	教材において既知の単語と新出単語を仕分けすることができる	
	10 週	Movie 2-2	新出の文法により場面が想像できる	
	11 週	Movie 2-3	新出の文法を場面に応じて利用することができる	
	12 週	Reading 12	TOEIC の基礎的な文法問題が理解できる	
	13 週	Reading 13	TOEIC の基礎的な文法問題が理解できる	
	14 週	Reading 14	TOEIC の基礎的な聴解問題が理解できる	
	15 週	Reading 15	TOEIC の基礎的な聴解問題が理解できる	
	16 週	試験対策	復習	

* 4 : 完全に達成した, 3 : ほぼ達成した, 2 : やや達成できた, 1 : ほとんど達成できなかった, 0 : まったく達成できなかった..